



ぱすてるの総合支援プログラム①



ぱすてるが
目指す
理想的な姿

- 心とからだの成長や気づきを職員やご家族と共有し、一緒に成長を支えられるチームになります
- 利用児童・ご家族の願いや思いに近づける、頼りがいのある事業所になります

支援方針

- 児童の成長や発達段階に合った生活スキルが身に付けられるよう、最適な療育活動を企画・提供する。
- 地域との関わりを感じながら、社会性が学べるよう、様々な体験の機会を提供する。

営業日・
サービス提供日

月曜日～土曜日（但し、祝日、8/13～15、12/29～1/3及び行事等で事業の実施が困難な場合は除く）

営業時間
（サービス提供時間）

【月曜日～金曜日】 10：00～18：00
（14：00～17：30）

【土曜日・休校日】 9：00～18：00
（9：00～17：30）

送迎実施

あり

家族支援

- メールや送迎時の会話などで随時情報共有をするとともに、必要に応じ面談を設けて、不安や困りごとへの相談援助を行います。
- ぱすてる新聞等で活動の様子を発信します。

移行支援

- ライフステージに沿い、保護者と意向確認や状況共有をします。
- 法人内の生活介護・就労継続B型事業所で、作業体験や行事に参加できます。

地域支援・地域連携

- 学校や関係機関と情報交換や担当者会議を行い、包括的に支援を行える環境を作り、支援します。

職員の質の向上

- 発達障害者支援センターによる研修、福祉人材センターによる各種研修の受講
- 動画研修や、職員自身が講師として立つ勉強会等の啓発活動

主な行事等

- 【活 動】 ○種々の療育活動 ○集団レク ○音楽療法 ○パステルアート ○外出支援 ○調理実習 ○季節ごとの創作
【行 事】 ○夏まつり ○ハロウィン交流会 ○クリスマス会 ○親子行事（内容は色々。毎年企画します）



ぱすてるの総合支援プログラム②



本人支援

5領域	ねらい	ぱすてるでの支援内容・取り組み
健康・生活	○健康状態の維持・改善	○健康状態の把握（来所時や支援中に健康観察を行い、心身の状態を把握します） ○健康の増進（野菜の栽培とクッキングを通しての食育、体操活動やウォーキング）
	○生活のリズムや生活経験の形成	生活リズムの形成（1日の流れや活動内容については視覚支援を用いる等、わかりやすい方法で伝え、安心して過ごせるようにします）
	○基本的な生活スキルの獲得	身の回りの清潔、衣服の調整・更衣、靴の脱ぎ履き、トイレトレーニング、食事のマナー等の課題をご家族様から伺い、個別支援として取り組みます
運動・感覚	○姿勢と運動・動作の向上	○姿勢と運動・動作の向上（体育館やフロアを使い、全身を使った、活動や遊びを行います） ○日常生活に必要な基本動作の獲得（動作の基本となる姿勢保持や、運動・動作の改善及び習得、筋力の維持や強化を図ります）
	○保有する感覚の総合的な活用	○保有する感覚の活用（五感を活用した活動や音楽療法・パステルアートを実施します） ○感覚に特性のある方への配慮（刺激の少ない環境設定を行います）
認知・行動	○認知の発達と行動の習得	スケジュールを提示し、時間や行動を認識し、習慣化に努めます
	○空間・時間・数等の概念形成の習得	色や数等の概念獲得に向け、特性や能力を観察し、個々に合わせた課題の提供を行います
	○対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得	季節を感じられる活動や行事を通して感覚を刺激し、興味の幅を広げられるようにします
言語・コミュニケーション	○言語の形成と活用	特性に応じた課題を設定し、読み書き能力の向上を図ります。絵本の読み聞かせを定期的に行います
	○言語の受容及び表出	集団活動を通して、他者とのやり取りを経験し、自分の思いを伝える、相手の気持ちを理解するコミュニケーション能力を育てます
	○コミュニケーション手段の選択と活用	特性に応じてジェスチャー・手話や絵カードを使い意志の伝達がスムーズに出来るようにします
人間関係・社会性	○他者との関わり（人間関係）の形成	他者と適切な距離感が把握できるよう、活動を通して適宜声掛けを行い、他者との良好な関係形成の基礎を築きます
	○仲間づくりと集団への参加	○仲間づくりと集団への参加（集団活動でのルールや順番を守る、役割を果たす事等を通して協調性、社会性を身に付けられるようにします） ○地域活動への参加（法人内他施設や児童クラブとの交流を行います。地域へ繰り出し、ゴミ拾い（地域ピカピカ大作戦）を行います）